

# 復興から創生へ

当金庫は、東日本大震災発生以降、復興・再生に取り組む多くの人々に最大限の支援を行うとともに、地域やお客さまの更なる成長・発展に向けた取組みを行うことを最優先してまいりました。

震災発生から12年余りが経過しましたが、地域に根ざした金融機関として引き続き、復興・再生、そして「地方創生」に向けたお手伝いをさせていただければと、当金庫は日々努力してまいります。

## 地域の皆さまとの絆を強く、より深く

緑あふれる故郷、こどもたちの元気な声、笑顔、笑顔。そんなエネルギーな宮城にしていけるために皆さまとともに歩み続け、サポートする杜の都信用金庫です。

## 地方創生に向けた当金庫の取組み

当金庫は、地域の稼ぐ力や雇用の創出につながる「まち・ひと・しごと創生」に資する取組みをより一層推進していくことが必要であるとの認識のもと、中小企業の経営改善・事業再生支援など地域産業の活性化や顧客会員組織の活性化、観光振興の推進等に取り組んでおります。

当金庫は、塩竈市(2023年3月20日締結)、多賀城市(2018年1月29日締結)、塩釜商工会議所(2016年3月31日締結)、多賀城・七ヶ浜商工会(2016年3月30日締結)と包括連携協定を締結しております。

## 塩竈市と「包括連携協定」を締結しました。

2023年3月20日(月)、当金庫は地域活性化に向けた取組みの一環として、塩竈市と「包括連携協定」を締結しました。

【目的】 当金庫と塩竈市が相互に密接な連携を図り、双方が持つ資源を有効に活用することで、地域経済のニーズに迅速かつ適切に対応し、市民サービスの向上と地域の活性化を推進することを目的とする。

【連携事項】 (1)地域経済の振興及び活性化に関すること。(2)地域の暮らしの安全安心に関すること。  
(3)地域社会への貢献に関すること。(4)人材育成に関すること。  
(5)上記(1)から(4)に掲げるもののほか、本協定の目的を達成するために必要な事項に関すること。



## 大崎市、多賀城市、塩竈市、七ヶ浜町へ企業版ふるさと納税を活用した寄附金を贈呈しました。

当金庫設立90周年事業の一環として、地域の課題解決及び持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的として、大崎市、多賀城市、塩竈市、七ヶ浜町に寄附金を贈呈しました。

寄附先	寄附事業
大崎市	「第2期大崎市まち・ひと・しごと創生推進計画」事業
多賀城市	「歴史都市多賀城ブランド向上計画」多賀城創建1300年記念事業
塩竈市	塩竈市の魅力発信事業
七ヶ浜町	人材育成を充実させ、子育ての希望につなげる事業

## 「SCBふるさと応援団」へ仙台市の地域創生事業を推薦し、寄附対象事業として採択されました。

信金中央金庫が提供する企業版ふるさと納税制度を活用した地域創生スキーム「SCBふるさと応援団」制度の寄附対象事業として、当金庫が仙台市の「観光プロモーション事業」を推薦し採択されました。

【採択事業】 「仙台市観光プロモーション事業」

【事業概要】 就航地等への観光・物産プロモーションを実施するとともに、観光施設における多言語対応など、外国人旅行者の満足度向上のための受入環境整備を行うことで、仙台の可能性や魅力を広く発信し、さらなる交流人口の拡大を図ることを目指す事業です。



## 【特徴的な取組み】 「お客さまの課題解決に向けて」 杜の都信用金庫では、お客さまの課題解決を支援します。

● 近年、地域金融機関には、預金・貸出金といった単なる資金仲介業務だけでなく、お客さまの課題解決に向けた、いわゆる「本業支援」の役割が強く求められています。

また、東北各地で生み出される様々な業界の商品・サービス・情報が一堂に会するビジネスフェア「ビジネスマッチ東北」(夢メッセみやぎにて開催)に毎回参加しております。

今後も様々な事業者との交流をサポートし、販売チャネルの拡大を支援してまいります。

